

**【表紙】**

**【提出書類】** 四半期報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の4の7第1項

**【提出先】** 近畿財務局長

**【提出日】** 平成25年11月13日

**【四半期会計期間】** 第39期第2四半期(自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日)

**【会社名】** 株式会社コンテック

**【英訳名】** CONTEC CO., LTD.

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 藤木 勝敏

**【本店の所在の場所】** 大阪市西淀川区姫里三丁目9番31号

**【電話番号】** 06 6472 7130(代表)

**【事務連絡者氏名】** 取締役 専務執行役員 藤井 貢

**【最寄りの連絡場所】** 大阪市西淀川区姫里三丁目9番31号

**【電話番号】** 06 6472 7130(代表)

**【事務連絡者氏名】** 取締役 専務執行役員 藤井 貢

**【縦覧に供する場所】** 株式会社コンテック 東京支社  
(東京都江東区亀戸二丁目25番14号)  
株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

回次	第38期 第2四半期 連結累計期間	第39期 第2四半期 連結累計期間	第38期
会計期間	自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日	自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日	自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日
売上高 (千円)	8,178,880	9,852,131	17,429,210
経常利益又は経常損失( ) (千円)	45,661	114,929	278,290
四半期(当期)純利益 又は四半期純損失( ) (千円)	105,332	56,634	170,342
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	101,564	504,456	414,210
純資産額 (千円)	5,060,888	6,064,340	5,609,898
総資産額 (千円)	14,292,873	17,147,992	16,227,657
1株当たり四半期(当期)純利益 又は四半期純損失( ) (円)	31.92	17.16	51.62
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益 (円)			
自己資本比率 (%)	35.3	34.7	34.0
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	153,206	983,830	242,902
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	29,885	89,418	1,716,515
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	59,942	142,879	1,080,000
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)	3,053,682	3,001,053	2,166,511

回次	第38期 第2四半期 連結会計期間	第39期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日	自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日
1株当たり四半期純利益 又は四半期純損失( ) (円)	0.11	72.03

- (注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
- 2 売上高には、消費税等は含まれておりません。
- 3 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### 2 【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

### 2 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

#### (1) 業績の状況

当第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年9月30日）におけるわが国経済は、非製造業を中心に設備投資の持ち直しの動きが見られ、企業収益が大企業を中心に改善するなど、緩やかな回復傾向が続いております。

このような状況の中、当社グループの売上高は9,852百万円（前年同期比20.5%増）となりました。また、利益面につきましては前年と比べて大幅に改善し、営業利益は97百万円、経常利益は114百万円、四半期純利益は56百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### 電子機器事業

当事業では、国内の設備投資が持ち直しつつあることを受けて、デバイス製品の中でも産業用パソコン系機器の販売が増加いたしました。また、昨年12月に子会社化した米国のDTx社では、医療装置への組込用パソコンの販売が好調に推移しております。ソリューション製品では、太陽光発電計測関連の販売が引続き堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は6,522百万円（前年同期比53.5%増）、セグメント利益（営業利益）は209百万円となりました。

#### EMS（Electronic Manufacturing Service）事業

当事業では、株式会社ダイフク向けの物流システム用制御機器の販売が昨年と比べて減少いたしました。また、円安に伴う海外からの仕入れコストの増大により、利益が減少いたしました。

この結果、売上高3,329百万円（前年同期比15.3%減）、セグメント損失（営業損失）は104百万円となりました。

## (2) 財政状態の分析

### 資産の部について

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は17,147百万円となり、前連結会計年度末に比べ920百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金の増加834百万円、棚卸資産の増加696百万円、固定資産の増加130百万円、投資有価証券の増加102百万円、売上債権の減少913百万円であります。

### 負債の部について

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は11,083百万円となり、前連結会計年度末に比べ465百万円増加いたしました。これは主に仕入債務の増加560百万円、長期借入金の減少74百万円であります。

### 純資産の部について

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は6,064百万円となり、前連結会計年度末に比べ454百万円増加いたしました。これは主に為替換算調整勘定の増加360百万円、その他有価証券評価差額金の増加64百万円であります。

## (3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、3,001百万円となり、前年同四半期連結会計期間末に比べ52百万円減少いたしました。

### 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により増加した資金は983百万円となりました。主な内訳は、売上債権の減少による1,009百万円の収入、仕入債務の増加による478百万円の収入、棚卸資産の増加による621百万円の支出であります。

### 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により減少した資金は89百万円となりました。これは主に固定資産取得による62百万円の支出によるものであります。

### 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により減少した資金は142百万円となりました。主な内訳は、長期借入金の返済による82百万円の支出、配当金の支払による49百万円の支出であります。

## (4) 研究開発活動

医療関連の分析装置向けに小型・高性能の組込用パソコンを開発いたしました。また、ホテルや映画館などの公共施設に設置された無線LANを集中管理するコントローラーを開発しております。さらに、検査装置市場をターゲットにした拡張性と機能性を両立させた産業用パソコンを開発し、販売を開始いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における研究開発費の総額は341百万円（前年同期比10.1%減）となりました。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	10,800,000
計	10,800,000

###### 【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成25年9月30日)	提出日現在 発行数(株) (平成25年11月13日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	3,300,000	3,300,000	東京証券取引所 (市場第二部)	単元株式数は100株で あります。
計	3,300,000	3,300,000		

##### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (千株)	発行済株式 総数残高 (千株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成25年7月1日～ 平成25年9月30日		3,300		1,119,600		669,600

(6) 【大株主の状況】

平成25年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
株式会社ダイフク	大阪市西淀川区御幣島三丁目2番11号	2,168	65.72
コンテック従業員持株会	大阪市西淀川区姫里三丁目9番31号	311	9.43
日本電計株式会社	東京都台東区上野五丁目14番12号	22	0.67
株式会社みずほ銀行	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号	20	0.61
吉永 良	兵庫県神戸市灘区	18	0.57
関戸 一栄	大阪市港区	16	0.50
関戸 康友	東京都八王子市	15	0.45
糀 英夫	京都市上京区	14	0.44
金谷 英治	大分県日田市	14	0.44
金丸 節夫	愛知県小牧市	14	0.43
計		2,615	79.26

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成25年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)			
完全議決権株式(その他)	普通株式 3,299,300	32,993	
単元未満株式	普通株式 700		
発行済株式総数	3,300,000		
総株主の議決権		32,993	

(注) 単元未満株式数には、当社所有の自己株式93株を含んでおります。

【自己株式等】

平成25年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
計					

(注) 当社は、単元未満の自己株式を93株所有しております。

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4 【経理の状況】

### 1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

### 2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成25年7月1日から平成25年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、あらた監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】  
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,166,511	3,001,053
受取手形及び売掛金	<sup>2</sup> 5,018,119	4,104,228
商品及び製品	2,093,450	2,099,775
仕掛品	511,440	1,113,266
原材料及び貯蔵品	1,378,157	1,466,648
繰延税金資産	51,206	61,422
その他	144,522	213,148
貸倒引当金	12,012	5,743
流動資産合計	11,351,396	12,053,798
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	933,409	923,445
機械装置及び運搬具(純額)	29,521	26,589
工具、器具及び備品(純額)	68,046	93,391
土地	1,389,919	1,389,919
リース資産(純額)	79,134	73,665
建設仮勘定	2,168	12,106
有形固定資産合計	2,502,200	2,519,117
無形固定資産		
のれん	1,509,517	1,662,288
ソフトウェア	210,804	167,684
その他	17,228	21,114
無形固定資産合計	1,737,550	1,851,086
投資その他の資産		
投資有価証券	259,630	362,496
繰延税金資産	2,120	1,678
その他	374,759	359,813
投資その他の資産合計	636,510	723,989
固定資産合計	4,876,261	5,094,193
資産合計	16,227,657	17,147,992

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,023,354	3,583,727
短期借入金	1,250,354	1,250,316
関係会社短期借入金	3,200,000	3,200,000
1年内返済予定の長期借入金	870,471	800,000
リース債務	20,284	21,223
未払法人税等	74,817	43,854
その他	703,520	656,555
流動負債合計	9,142,803	9,555,676
固定負債		
長期借入金	804,329	800,000
リース債務	59,032	52,626
繰延税金負債	11,613	48,392
退職給付引当金	566,704	601,751
その他	33,275	25,204
固定負債合計	1,474,955	1,527,975
負債合計	10,617,758	11,083,652
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,119,600	1,119,600
資本剰余金	669,600	669,600
利益剰余金	3,698,695	3,705,831
自己株式	69	69
株主資本合計	5,487,825	5,494,961
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,940	72,357
為替換算調整勘定	17,682	378,001
その他の包括利益累計額合計	25,623	450,358
少数株主持分	96,449	119,020
純資産合計	5,609,898	6,064,340
負債純資産合計	16,227,657	17,147,992

(2)【四半期連結損益及び包括利益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	8,178,880	9,852,131
売上原価	6,445,163	7,532,172
売上総利益	1,733,716	2,319,958
販売費及び一般管理費		
販売費	<sup>1</sup> 891,569	<sup>1</sup> 1,131,809
一般管理費	<sup>1</sup> 890,079	<sup>1</sup> 1,090,581
販売費及び一般管理費合計	1,781,648	2,222,390
営業利益又は営業損失( )	47,932	97,568
営業外収益		
受取利息	1,075	1,015
受取配当金	9,962	13,188
受取賃貸料	12,022	12,261
受取保険金	-	30,000
助成金収入	9,965	-
その他	3,751	4,219
営業外収益合計	36,777	60,685
営業外費用		
支払利息	29,939	30,195
為替差損	2,864	10,019
その他	1,703	3,109
営業外費用合計	34,507	43,324
経常利益又は経常損失( )	45,661	114,929
特別損失		
固定資産除却損	1,332	1,423
特別損失合計	1,332	1,423
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失( )	46,994	113,505
法人税、住民税及び事業税	52,757	54,584
法人税等調整額	6,325	7,692
法人税等合計	59,083	46,892
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失( )	106,077	66,613
少数株主利益又は少数株主損失( )	745	9,978
四半期純利益又は四半期純損失( )	105,332	56,634

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主利益又は少数株主損失( )	745	9,978
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失( )	106,077	66,613
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,673	64,416
為替換算調整勘定	14,186	373,426
その他の包括利益合計	4,512	437,842
四半期包括利益	101,564	504,456
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	101,085	481,369
少数株主に係る四半期包括利益	478	23,086

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失( )	46,994	113,505
減価償却費	130,805	127,046
のれん償却額	-	58,653
貸倒引当金の増減額( は減少)	8	7,732
退職給付引当金の増減額( は減少)	21,986	59,143
受取利息及び受取配当金	11,038	14,204
支払利息	29,939	30,195
為替差損益( は益)	1,650	4,599
有形固定資産除却損	1,332	1,423
売上債権の増減額( は増加)	712,411	1,009,348
たな卸資産の増減額( は増加)	533,739	621,713
仕入債務の増減額( は減少)	122,743	478,374
その他	250,054	175,034
小計	179,052	1,063,605
利息及び配当金の受取額	8,994	12,552
利息の支払額	29,860	31,036
法人税等の支払額又は還付額( は支払)	4,979	61,291
営業活動によるキャッシュ・フロー	153,206	983,830
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	67,250	-
短期貸付金の純増減額( は増加)	14,883	15,197
有形固定資産の取得による支出	24,060	48,667
無形固定資産の取得による支出	11,660	14,274
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	46,825	-
その他	294	11,279
投資活動によるキャッシュ・フロー	29,885	89,418
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	-	82,843
配当金の支払額	49,385	49,350
リース債務の返済による支出	10,556	10,685
財務活動によるキャッシュ・フロー	59,942	142,879
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,719	83,009
現金及び現金同等物の増減額( は減少)	70,098	834,541
現金及び現金同等物の期首残高	2,983,584	2,166,511
現金及び現金同等物の四半期末残高	<sup>1</sup> 3,053,682	<sup>1</sup> 3,001,053

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

- 1 受取手形裏書譲渡高は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
受取手形裏書譲渡高	3,045千円	2,236千円

- 2 四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。

なお、前連結会計年度末日が金融機関の休日であったため、次の連結会計年度末日満期手形が、連結会計年度末残高に含まれております。

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
受取手形	48,198千円	千円

(四半期連結損益及び包括利益計算書関係)

1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
(1) 販売費		
広告宣伝費	31,335千円	60,053千円
サービス費	57,910	76,220
給与及び賞与	423,317	557,363
福利厚生費	98,186	118,627
退職給付費用	42,054	53,147
旅費交通費	66,397	89,631
賃借料	19,798	20,562
減価償却費	952	1,297
貸倒引当金繰入額	8	315
(2) 一般管理費		
役員報酬	117,254千円	102,925千円
給与及び賞与	326,601	408,485
福利厚生費	67,736	94,655
退職給付費用	28,643	40,174
研究開発費	156,806	140,659
減価償却費	98,033	97,064
のれん償却額	-	58,653

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
現金及び預金	3,119,932千円	3,001,053千円
預入期間が3か月を超える定期預金	66,250	
現金及び現金同等物	3,053,682	3,001,053

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成24年6月27日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	49,498	15.00	平成24年3月31日	平成24年6月28日

2 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成24年11月9日 取締役会	普通株式	利益剰余金	49,498	15.00	平成24年9月30日	平成24年12月4日

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成25年6月25日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	49,498	15.00	平成25年3月31日	平成25年6月26日

2 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成25年11月11日 取締役会	普通株式	利益剰余金	49,498	15.00	平成25年9月30日	平成25年12月3日

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額 (注) 2
	電子機器事業	E M S 事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,249,468	3,929,411	8,178,880		8,178,880
セグメント間の内部売上高 又は振替高	651,938	2,312,352	2,964,290	2,964,290	
計	4,901,406	6,241,763	11,143,170	2,964,290	8,178,880
セグメント利益又は損失( )	164,302	112,796	51,505	3,573	47,932

(注) 1 セグメント利益又は損失( )の調整額3,573千円は、棚卸資産の調整額2,793千円及びセグメント間取引消去780千円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失( )は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額 (注) 2
	電子機器事業	E M S 事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,522,895	3,329,235	9,852,131		9,852,131
セグメント間の内部売上高 又は振替高	922,462	1,849,590	2,772,053	2,772,053	
計	7,445,357	5,178,826	12,624,184	2,772,053	9,852,131
セグメント利益又は損失( )	209,424	104,191	105,233	7,664	97,568

(注) 1 セグメント利益又は損失( )の調整額 7,664千円は、棚卸資産の調整額 9,344千円及びセグメント間取引消去1,680千円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失( )は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益又は四半期純損失及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
1株当たり四半期純利益又は四半期純損失( )	31円92銭	17円16銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益又は四半期純損失( )(千円)	105,332	56,634
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益 又は四半期純損失( )(千円)	105,322	56,634
普通株式の期中平均株式数(株)	3,299,907	3,299,907

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## 2 【その他】

第39期（平成25年4月1日から平成26年3月31日まで）中間配当については、平成25年11月11日開催の取締役会において、平成25年9月30日の最終の株主名簿に記録された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

配当金の総額	49,498千円
1株当たりの金額	15円00銭
支払請求権の効力発生日及び支払開始日	平成25年12月3日

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年11月12日

株式会社コンテック  
取締役会 御中

あらた監査法人

指定社員 公認会計士 大野 功  
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社コンテックの平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成25年7月1日から平成25年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益及び包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社コンテック及び連結子会社の平成25年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。